坂ろうだより

第４号
埼玉県立特別支援学校坂戸ろう学園
令和７年７月１日

工事業者のみなさん、いつもありがとう！
～日頃のお仕事に感謝を込めて～

今年度は、幼小棟の大規模改修が行われています。校舎の内外で工事をしている業者の皆さんに感謝する機会を作りたいと思い、小学部わんぱく学級のみんなが、図工の授業の時に、感謝の気持ちを込めて手紙（ポスター）を作成しました。工事の打ち合わせがある場所にみんなで行き、手話で手紙（ポスター）を現場監督の福田さんに渡すことができました。毎日、仕事をがんばっている工事業者のみなさんに感謝の気持ちを届けることができました。手紙（ポスター）は、現場事務所の中に貼っていただきました。

高等部職場見学（高等部）　６月５日（木）

６月５日(木)、本校の高等部１年生と２年生が合同で職場見学を実施しました。

菱信データ株式会社では、実際の仕事の現場を見学し、データ入力の様子や会社の概要について詳しく説明していただきました。

その後、Social Cafe Sign with Me では、美味しい料理を楽しみながら、店主のお話を伺いました。この見学を通じて、職場の雰囲気や働く方々の姿に触れることで、生徒たちは将来の進路選択に向けて多くの刺激を受けることができました。

坂小まつり（小学部）　６月１１日（水）

６月１１日（水）に坂戸市立坂戸小学校で行われた「坂小まつり」に本校小学部の児童１５名が参加しました。

本校高学年の児童７名が開会式で手話歌を発表しました。坂戸小学校の児童も一緒に手話歌を歌い体育館に歌声と手話が響きました。

開会式後、児童たちは坂戸小学校の児童が考えたお店巡りをしました。事前学習で児童たちが話し合って決めた予定で見学し、教員のサポートなしに身振りや筆談等で進んでコミュニケーションをとる児童もいました。地域の友達と関わるときにどのような方法を活用して伝えればよいのか、児童と振り返ることができて、とても貴重な体験になりました。坂戸小学校の皆さん、ありがとうございました。

消防署見学（幼稚部）　６月１９日（木）

幼稚部１年生が６月１９日（木）に消防署見学に行きました。消防署では、消防士さんの取り組みを動画で見たり、消防車に乗せてもらったりしました。見上げるほど大きな消防車に乗って、消防士さんの気分を味わいました。とても貴重な体験をすることができました。見学中に消防車が出動する様子も見ることができ、みんなで「いってらっしゃーい！」と手を振って見送りました。

東京 2025 デフリンピックをみんなで応援しよう

校長　桑原　智子

東京 2025 デフリンピック（第 25 回夏季デフリンピック競技大会）が、令和 7 年 11 月 15 日（土）～11 月 26 日（水）12 日間に渡り開催されます。本校からは職員 2 名（空手・バトミントン）と卒業生 1 名（水泳）が候補選手となっています。デフリンピックは、6 月の埼玉県議会でも話題に取り上げられましたが、知名度はまだまだですので、積極的にＰＲ活動をしていきます。6 月 22 日（日）に空手競技日本代表選手への「内定証授与式」が味の素ナショナルトレーニングセンターで行われ、私も出席しました。小学部教員の小倉涼助教諭は、坂戸市在住で本校卒業生（幼～中）でもあります。カシアス・ド・スル 2022 大会（ブラジル大会）において、形と組手の両種で金メダルを獲得しています。仕事と両立させながら２大会連覇を目指し鍛錬を重ねていますので、当日は小学部から高等部までの児童生徒が応援する予定です。空手日本代表選手は５名いますので、ぜひ、保護者の皆様、地域の皆様、会場に足を運んでいただき、一緒に応援をしましょう。